

校訓 自主自律

学ぶ意欲
思いやる心
行動する力

学校教育目標

気づき 考え 実行する
心豊かな生徒

大地のけやき

第27号 令和2年3月13日 川越市立寺尾中学校長 福田和子

「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の願いに応える 「守・破・離」の寺尾中三カ年教育

第42回 卒業式 式辞

寺尾の自然は、いつも生徒を温かく見守っています。バックネットの向こうの3本のけやき、グラウンドを囲むカイズカイブキも寺尾中学校を包み、第42回卒業生を祝福しています。147名の皆さん、卒業おめでとうございます。

今年度の卒業式は、卒業生と私たち教職員のみとなりましたが、皆さんの顔を見ることができて本当にうれしく思うとともに、ほっとした心もちになりました。皆さん、今日は、登校してくれてどうもありがとう。

今、一人一人に卒業証書を手渡しました。皆さんは寺尾中学校の教育計画のもと「守・破・離」の3ヶ年の教育課程を修了し、新たな人生のステージに立つところとなりました。

この義務教育修了の「節目」を迎え、皆さんの胸の中には、3年間の寺尾中学校の思い出とこれからスタートする新たな世界への希望が入り混じっていることだと思います。

入学から3年間、皆さんは、一つ一つのことに一生懸命に取り組むことのできる力を蓄えてきました。日々の登校により、一日一日を着実に積み重ねて充実させました。勉強、洗心無言清掃や部活動、あいさつ運動、ボランティア活動など、心も体も立派になり、人に対する思いやり、優しさなどを身に付け、心豊かに成長しました。

最上級生となってからは、学年全体が落ち着き、仲間と協力して多くの活動に取り組むことができました。「相手を尊重し、お互いに相手のことを考えることのできる人間関係」を築き、大きな成長の3年間になりました。

本日の「節目」を迎え、皆さんに考え、実行してほしいことをお話します。

一つ目として義務教育修了とともに子どもではなく、一人前の「大人」として扱われるということ。もはや「子ども」では通用しません。社会の一員として、自分の行動の責任を問われるようになります。親や周りの大人のフォローがどんどん少なくなります。また、社会の一員としての当然の義務を果たすことが必要です。更に3年後、18歳になると成人としての義務や責任が加わります。

二つ目としてこれからは、今まで以上に「社会の中で生き抜く力」を身に付け続けることが必要です。これまでも皆さんには、「教育が一人前の社会人をつくる」として、学校教育、家庭教育、地域による教育により、社会の中で生きていく力を蓄え、自信を付けていくことが重要だと伝えてきました。本日、皆さんが手にした卒業証書は、これから社会の中で生きていくための「許可証」ともいえます。今日の義務教育修了を「節目」として一歩を踏み出すとともにこれから社会の中で学ぶたくさんのことに臆病になり過ぎず、この2つを実行してください。

世界に目を向けると2015年にSDGs「持続可能な開発目標」が国連総会で採択され、2030年に向けた具体的な行動指針が示されました。17の目標と169の具体的な目標（ターゲット）は、21世紀の世界が抱える課題を包括的に挙げ、貧困や飢餓といった問題から、働き甲斐や経済成長、気候変動に至るまで具体的な行動目標を掲げています。今、世界には、77億の人が生活しており、多くの難問や課題の解決が必要とされています。今後、社会の中で中心的な役割を担う皆さんが、将来に向けて、自分の周りのことを意識しながらも広い視野をもち、この先には、どのようなことが必要かを考え、行動することの重要性を理解していく必要があります。

地球上のあらゆる場面において、あらゆる人々、機関、組織、政府など多くの人々が意識し、行動に移すときに来ています。変化の激しい時代を生きる皆さんにとって行動に移すこと、やり遂げる、やり続けることは、容易なことではないと思います。

「今まで以上の自覚と責任」「正しく判断し、勇気をもって行動する」「周りの人の苦労や努力に目を向ける」「謙虚な姿勢で感謝の気持ちをもつ」こと。

「気づき、考え、実行する心豊かな生徒」を目標に過ごした3年間、心豊かな人生のスタートになることを願っています。

結びに147名の卒業生、一人一人が寺尾中学校で仲間とともに過ごし、学んだ数々のことを土台として、母校に愛着をもち、寺尾の自然とともにこれからの人生が大きく広がるよう願って式辞といたします。



寺尾中学生徒の活躍

埼玉県令和元年度体力向上優良校

新体力テストの総合評価 A+B、新体力テスト 8 項目中 5 項目以上第一目標を達成した児童生徒の割合、学校における体力向上の取組、生活習慣・運動習慣等を総合的に審査・選考し、埼玉県内で優れた成果をあげた小学校 23 校、中学校 11 校、高等学校 6 校が表彰されました。今年度その 1 校に選出されました。生活習慣に係る内容は、特に家庭の協力も必要で、次の 3 項目も大切になっています。

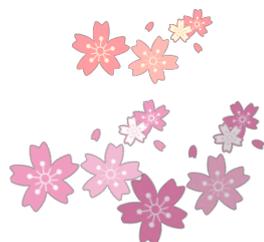
- ①朝食を毎日食べる。
- ②1 日の睡眠時間が小学生は 8 時間以上、中・高校生は 6～8 時間。
- ③運動・スポーツを 60 分以上ほとんど毎日する。

埼玉県小中児童生徒美術展

川越市小中特別支援学校児童生徒美術展入選

川越市小中特別支援学校児童生徒美術展特選 }
 埼玉県小中児童生徒美術展入間地区展入選 }
 川越市小中特別支援学校児童生徒美術展特選 }
 埼玉県小中児童生徒美術展入間地区展特選 }
 川越市小中特別支援学校児童生徒美術展特選 }
 埼玉県小中児童生徒美術展特選 }

HP 用のため、氏名は、掲載していません。



明るい選挙啓発書道コンクール

銀賞

寺尾中学校人権カレンダー掲載生徒 3年生

3年4組	HP 用のため、氏名は、掲載していません。	1日「たくさんの あふれる笑顔 広げよう」
3年3組		4日「違っていい 一人一人が オリジナル」
3年2組		7日「ありがとう 心を開く パスワード」
3年1組		10日「SOS 気づいてあげて その叫び」
3年1組		13日「言わずとも 目に見える態度 深く傷」
3年3組		16日「いじめゼロ 言っているだけじゃ 始まらない」
3年3組		19日「いじめとは やったら終わり 戻れない」
3年4組		22日「その悩み 短所じゃなくて 個性だよ」
3年4組		25日「人のこと 助けられれば ヒーローだ」
3年3組		28日「悪いこと 見て見ぬふりは 共犯者」
3年4組	31日「犠牲ある 偽りの平和は もういらぬ みんなで笑える 本当の平和へ！」	

家庭学習ノート 優秀賞 連続提出賞

3学期も多くの生徒が、家庭学習ノートの取組に努力しました。全校生徒の 47% が毎日連続で提出しました。これからも継続していけるように頑張りましょう。

1年生	優秀賞の生徒	20名	連続提出賞	72名	1、2年生は、紙面の都合により、次号に氏名を掲載します。
2年生	優秀賞の生徒	22名	連続提出賞	65名	
3年生	優秀賞の生徒	19名	連続提出賞	53名	

HP用のため、氏名は、掲載していません。

寺尾中学校さわやか相談室直通 247-0522
 寺尾中学校 245-6701
 川越市教育委員会 教育指導課 224-5483
 川越市役所 224-8811 土日夜間

